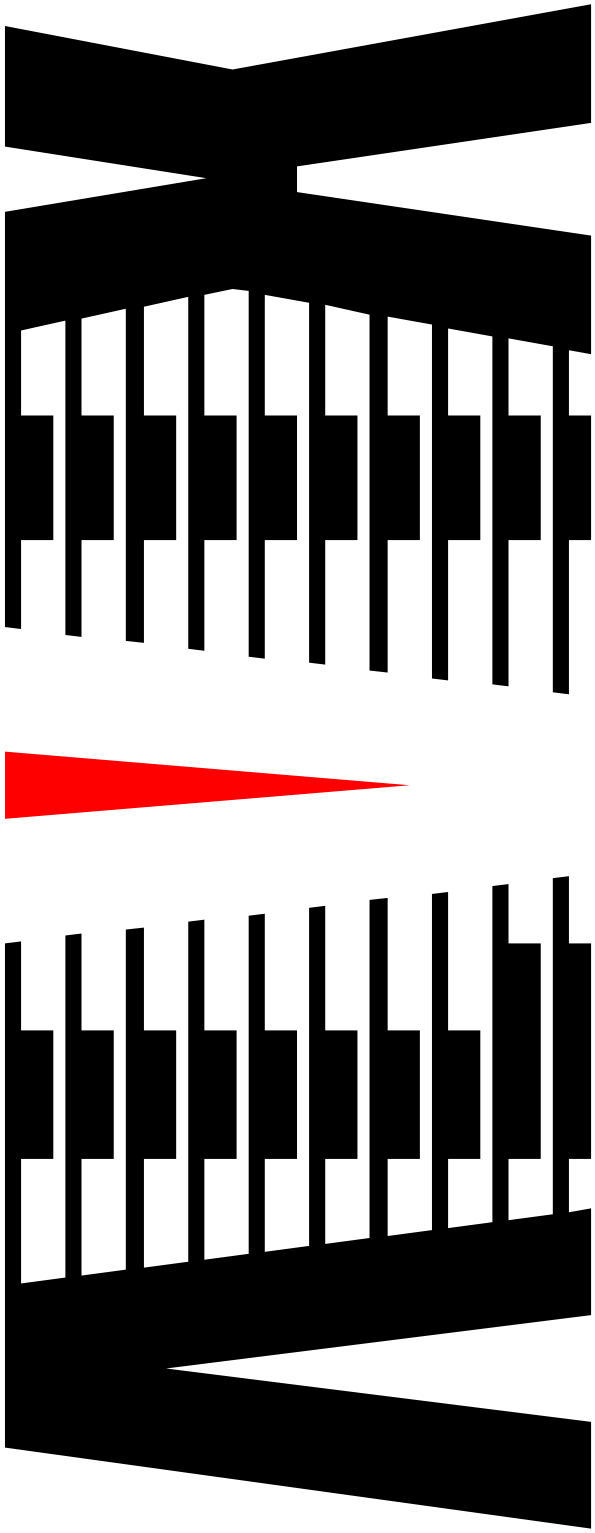
“アルビクス”音声モード検知装置

AMD－16

取扱説明書

Ver.0.0



御使用の前に必ず本取扱説明書をよく読んで理解して、
安全の為の指示に従って下さい。
もし、不明点が有れば販売店か弊社におたずね下さい。

目　　次

ページ

１．主な機能と特徴 １
２．仕様 ２
３．各部の名称と機能 ６
　３－１ フロントパネルの機能 ６
　３－２ リアパネルの機能 ７
４．接続方法 ８
　４－１ 接続方法例（ＴＳ×１、ＳＤＩ×１６入力の場合） ８
５．Ｗｅｂブラウザによる設定 ９
　５－１ メインページ／メニュー ９
　５－２ Ｔｒａｐ送信先ＩＰアドレスの設定 １０
　５－３ ＮＴＰサーバの設定 １１
　５－４ ＩＰアドレスの設定・変更 １２
６．ＩＰアドレスのデフォルト起動 １３

御使用上の注意事項

必ずお守り下さい（安全にお使いいただくために）

警告

◇　内部に液体をこぼしたり、燃え易い物や金属類を落としてはいけません。
（火災や感電、故障の原因となります。）

◇　煙が出たり、異常音、臭気などに気が付いたときは、すぐに電源コードを抜いて販売店に御連絡下さい。

注意

◇　電源プラグの接続が不完全なまま使用しない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

◇　電源コードを引っ張ったり、重いものをのせたりしない。
（電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。）

◇　電源コードを引っ張ってコンセントから抜かない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

◇　仕様にて規定された電源電圧以外では使用しない。
（火災や感電の原因となります。）

お願い

◇　風通しの悪い所に置いたり、布などで通風孔を塞いだりしないで下さい。
（故障の原因となります。）

◇　次の様な所には置かないで下さい。
湿気の多い所、油煙や湯気の当たる所、直射日光の当たる所、熱器具の近く
埃の多い所、強い磁気のある所、極端に寒い所、極端に暑い所、激しい振動のある所、安定しない台の上、傾いた所
（故障の原因となります。）

１．主な機能と特徴

◇ＨＤ／ＳＤ－ＳＤＩのＶＡＮＣに重畳された音声モード／画角情報（ＡＲＩＢ ＳＴＤ－Ｂ３９）または、ＤＶＢ－ＡＳＩのストリームに含まれる音声モード／画角情報（ＡＲＩＢ ＳＴＤ－Ｂ３２）を取得し、外部に通知する装置です。

◇ＳＤ－ＳＤＩ信号入力の場合は、ＶＢＩに重畳された音声モードも取得することが可能です。

◇ＤＶＢ－ＡＳＩ信号入力の場合、ＭＵＸされているすべてのストリームの音声モード／画角情報を取得します。

◇ＤＶＢ－ＡＳＩ信号とそれと相関関係のあるＳＤＩ信号を入力することで、上位システムで相互の音声モード／画角情報を比較し整合／不整合を判別することが可能です。

◇ＳＮＭＰ設定は、ブラウザから設定可能です。また、ＮＴＰによる自動時刻補正機能により時刻設定が可能です。

◇入力信号取得項目

＜ＨＤ／ＳＤ－ＳＤＩ＞

- 音声モード
- 映像フォーマット
- 画面アスペクト比

＜ＤＶＢ－ＡＳＩ＞

- プログラムナンバー
- 音声ＰＩＤ
- 音声フォーマット
- 音声モード（ＡＡＣ／ＭＰＥＧ１ Ａｕｄｉｏ Ｌａｙｅｒ１～３）
- 映像ＰＩＤ
- 映像フォーマット
- 画面アスペクト比

２．仕様

◆入力
　系統　　：１６系統
　　※１６系統ともにＤＶＢ－ＡＳＩ、HD／SD－SDＩ信号
　　の区別無く入力が可能です。
　入力接栓　　：ＢＮＣコネクタ

◆ＳＤＩ信号入力
　信号形式　　：ＳＤ　ＳＭＰＴＥ２５９Ｍ－Ｃ　４８０ｉ［Ｄ１］
　　ＨＤ　ＳＭＰＴＥ２９２Ｍ　　１０８０ｉ
　音声モード／画角情報取得：
　　ＡＲＩＢ　ＳＴＤ－Ｂ３９

◆ＶＢＩ音声モード取得ライン（ＳＤのみ）
　ライン番号　　：１９、２０、２８２、２８３
　　ＶＢＩの複数のラインに音声モードが存在した場合、
　　１９＞２０＞２８２＞２８３の優先順位で取得します。

◆ＤＶＢ－ＡＳＩ信号入力
　信号形式　　：ＤＶＢ－ＡＳＩ
　音声モード／画角情報取得：
　　ＡＲＩＢ　ＳＴＤ－Ｂ３２

◆ＤＶＢ－ＡＳＩ信号取得数
　１ＴＳに含まれるプログラムナンバーの最大取得数　：　１６
　プログラムナンバーに含まれる映像・音声信号の最大取得数　：　８

◆取得インターバル
　入力された信号を巡回して、音声モード／画角情報を読み取ります。
　取得インターバルは最短で２秒ですが、入力信号数及び
　MUXプログラム数、音声ＴＳ数により、インターバルは変化します。
　（１ＴＳの取得時間：約８秒）
　（※　ＴＳ×１入力／ＳＤＩ×１６入力時の取得インターバル：約１０秒）
　（※　ＴＳ×２入力／ＳＤＩ×７入力時の取得インターバル：約２０秒以下）

◆音声モード／画角比較
　ＤＶＢ－ＡＳＩ、HD／SD－SDＩ間の音声モード／画角を比較する場合、
　上位システムで相関のあるプログラムナンバーとＳＤＩ入力を指定し、
　整合／不整合の判定を行う必要があります。

◆音声モード／画角比較対応一覧

・映像フォーマット

SDI 局間情報	MPEG2／H.264 映像
５２５i（270Mbps）	720x480 ／ 544x480 ／ 480x480
525p（270Mbps Dual）	
525i/p（540Mbps）	
750p（1.485Gbps）	1280x720
1125i/p（1.485Gbps）	1920x1080／ 1440x1080

・画面アスペクト比

SDI 局間情報	MPEG2／H.264 映像
4:3	4:3
16:9	16:9
／	2.21:1
／	Square Sample

・音声モード

※M=モノラル、S=ステレオ、D=デュアルモノラル、LFE=低域強調
a/b=前方／後方チャンネル数（例：3/2=前方３チャンネル／後方２チャンネル）

SDI 局間情報	AAC 音声	MPEG1 Audio 音声
M	M	M
2M	2M	2M
3M	M	／
	音声モード=M の 3ADTS を多重	
4M	M	／
	音声モード=M の 4ADTS を多重	
5M	M	／
	音声モード=M の 5ADTS を多重	
6M	M	／
	音声モード=M の 6ADTS を多重	
7M	M	／
	音声モード=M の 7ADTS を多重	
8M	M	／
	音声モード=M の 8ADTS を多重	

※次のページに続く

・音声モード

※M=モノラル、S=ステレオ、D=デュアルモノラル、LFE=低域強調

a/b=前方／後方チャンネル数（例：3/2=前方３チャンネル／後方２チャンネル）

SDI 局間情報	AAC 音声	MPEG1 Audio 音声
S	S	S
2S	S	S
	音声モード=S の 2ADTS を多重	音声モード=S の 2ADTS を多重
3S	S	／
	音声モード=S の 3ADTS を多重	
4S	S	／
	音声モード=S の 4ADTS を多重	
3/0	3/0	／
3/1	3/1	／
3/2	3/2	／
3/2+LFE (5.1)	3/2+LFE (5.1)	／
S+M	S	／
	M	
	音声モード=S、M の 2ADTS を多重	
S+D	S	／
	2M	
	音声モード=S、2M の 2ADTS を多重	
5.1+S	5.1	／
	S	
	音声モード=5.1、S の 2ADTS を多重	
3/1+S	3/1	／
	S	
	音声モード=3/1、S の 2ADTS を多重	
3/2+S	3/2	／
	S	
	音声モード=3/2、S の 2ADTS を多重	

◆外部通知

通信仕様	：100BASE-TX/10BASE-T 対応 LAN インタフェース
プロトコル	：ＳＮＭＰ
コネクタ	：ＲＪ－４５モジュラ

◆外形寸法	:Ｗ４３０　×　H44　×　Ｄ４７０ mm（突起部を含まず）
◆質量	：約５ｋｇ
◆電源電圧	：100V±10%　AC　50／60Hz
◆消費電力	：約２６W
◆使用温度	：5℃　～　40℃

3．各部の名称と機能

3－1フロントパネルの機能

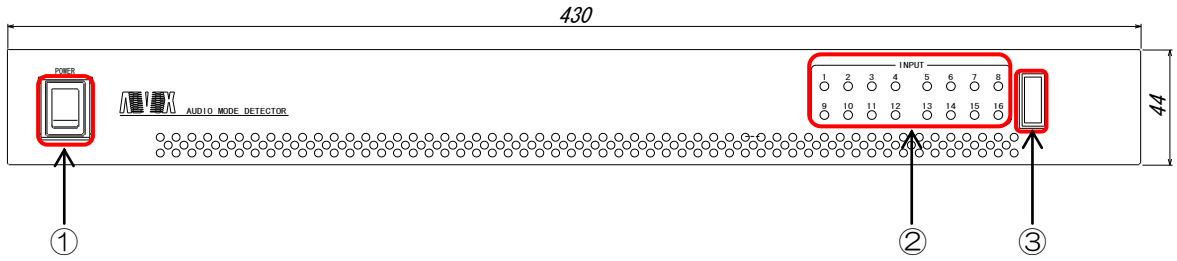


図 3.1　フロント外観図

① 電源スイッチ

本機器の電源ＯＮ／ＯＦＦを行います。

② 状態検知ＬＥＤ

入力状態をＬＥＤで確認できます。

ＨＤ－ＳＤＩ	緑点灯
ＳＤ－ＳＤＩ	緑点滅（3 秒点灯、1 秒消灯）
ＤＶＢ－ＡＳＩ	オレンジ点灯
映像入力無し	赤点滅（3 秒点灯、1 秒消灯）

③ ハードウェアメンテナンスコネクタ

内部 FPGA 書換用コネクタです。通常使用しません。

３－２リアパネルの機能

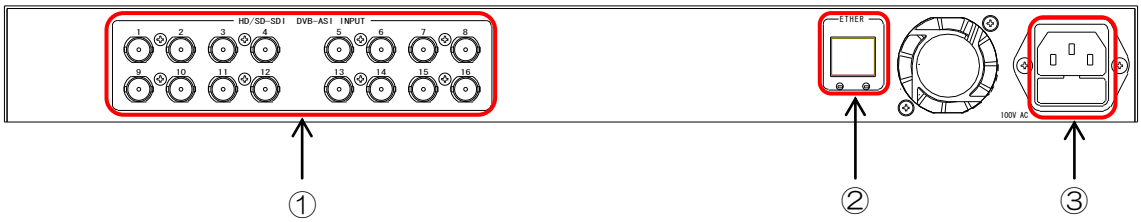


図 3.2　リアパネル外観図

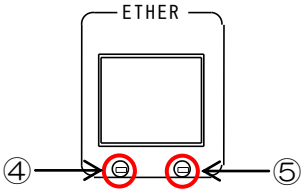


図 3.3　LAN 拡大図

① ＤＶＢ－ＡＳＩ　or　ＨＤ／ＳＤ－ＳＤＩ入力コネクタ
　　ＤＶＢ－ＡＳＩ　or　ＨＤ／ＳＤ－ＳＤＩを入力します。

② ＬＡＮ
　　ＬＡＮインターフェースコネクタです。

③ ＡＣ入力
　　本機の電源入力（３Ｐインレット）です。

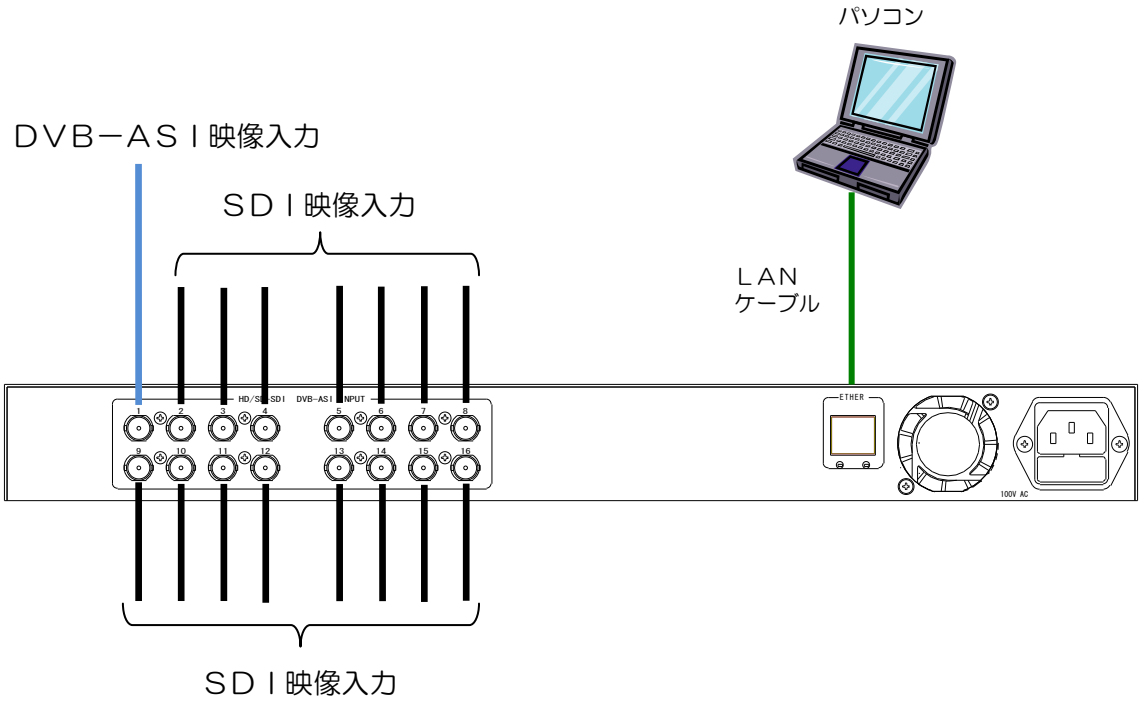
④ ＩＰアドレスリセットボタン
　　このボタンを押しながら電源を投入するとデフォルトの IP アドレス
　　（１９２．１６８．２００．２５４／２４）で起動されます。

⑤ リセットボタン
　　機器が再起動されます。

４．接続方法

４－１接続方法例（ＴＳ×１、ＳＤＩ×１６入力の場合）

1. DVB-ASI 信号と SDI 信号を本機のＩＮＰＵＴコネクタに接続します。
2. サーバーソフトウェアをインストールしたパソコンと本機のＥＴＨＥＲコネクタを接続します。
3. パソコンを使用した装置の設定については、ソフトウェア操作説明書をご覧ください。



5．Ｗｅｂブラウザによる設定

◇　本装置はＷｅｂブラウザを使用し、ＩＰアドレス、Ｔｒａｐ送信先等を
設定することができます。

５－１　メインページ／メニュー

■　インターネットエクスプローラーを起動し、アクセスしたい機器の
ＩＰアドレスを入力します。

※出荷時のＩＰアドレスは「192.168.200.254」となっています。

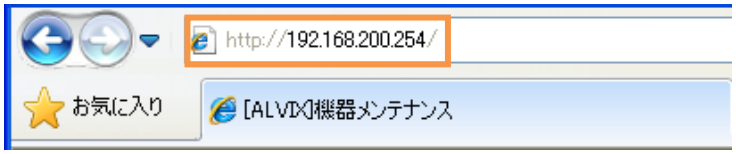


図 5-1-1　ＵＲＬ入力

※ ＰＣのＯＳが WindowsXP サービスパック２以降／WindowsVista／Windows7 の場合は、ソフトの起動前に Windows ファイヤーウォールを無効に設定して下さい。Windows ファイヤーウォールが有効の場合、正しく設定されない場合があります。

■　ログインが完了すると、メニューとメインページを表示します。

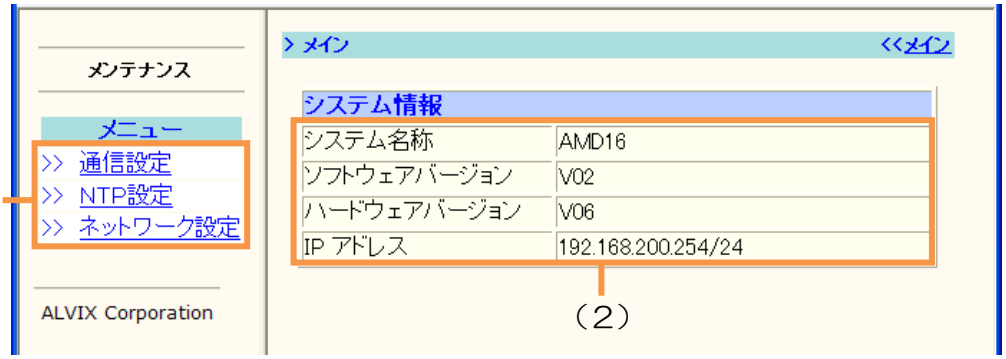


図 5-1-2　AMD－１６ メイン画面

（１）　メニュー
①　通信設定　　・・・　コミュニティの変更、トラップ送信先の設定が行えます。
②　ＮＴＰ設定　　・・・　ＮＴＰサーバ、更新間隔の設定が行えます。
③　ネットワーク設定　・・・　機器のＩＰアドレスの設定が行えます。

（２）　システム情報の表示
④　機器のシステム名称、ソフトウェアバージョン、ハードウェアバージョン、
IP アドレスを表示します。

５－２　Ｔｒａｐ送信先ＩＰアドレスの設定

◇ 機器の監視を行うためのＳＮＭＰを設定します。

（１） メニューより「通信設定」をクリックして下さい。

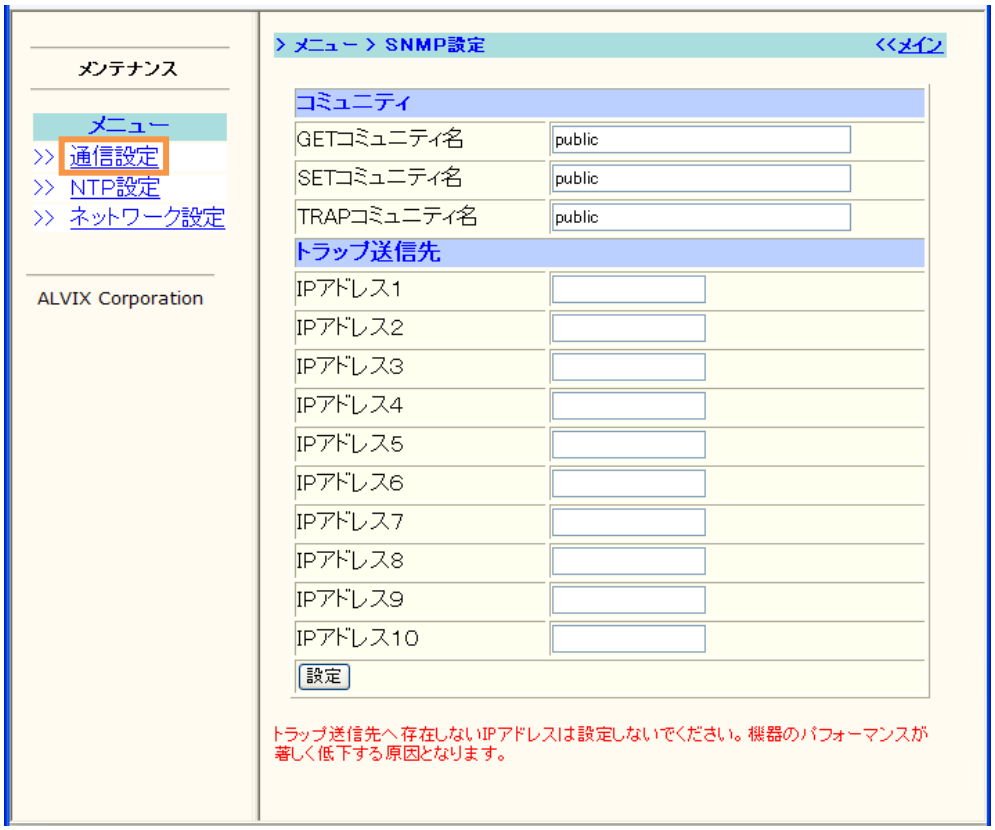


図 5-2-1　ＳＮＭＰ設定

（１） 任意のコミュニティ名を設定してください。
■半角英数３０文字文字以内で設定できます。

（２） トラップ送信先のＩＰアドレスを設定してください。
■送信先アドレスは１０個まで設定できます。
※TRAP 送信先へ存在しない IP アドレスは設定しないでください。
機器のパフォーマンスが著しく低下する原因となります。

（３） 設定 をクリックしてください。確認メッセージが表示されます。

（４） 設定完了後、機器の電源の ON/OFF を行い、機器の再起動を行ってください。

５－３　ＮＴＰサーバの設定

◇ 機器の時刻を設定できます。

（１） メニューより「ＮＴＰ設定」をクリックして下さい。

図 5-3-1　ＮＴＰ設定

（２） ＮＴＰサーバ設定を行うことで、ＮＴＰサーバより時刻同期を行うことができます。

① ＮＴＰサーバ名を入力してください。
■ＮＴＰサーバのＩＰアドレスを指定します。
■＜0.0.0.0＞を設定した場合、時刻同期は無効となります。

② 更新間隔を入力してください。
■ＮＴＰサーバへアクセスする間隔を指定します。
■＜0＞を設定した場合、時刻同期は無効となります。

③ 設定 ボタンをクリックしてください。確認メッセージが表示され、設定が有効になります。

（３） 設定完了後、機器の電源の ON/OFF を行い、機器の再起動を行ってください。

５－４　ＩＰアドレスの設定・変更

◇ 機器のＩＰアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの変更ができます。
※出荷時のＩＰアドレスは「192.168.200.254」、サブネットマスクは「255.255.255.0」、
ゲートウェイは「0.0.0.0」となっています。

（１） メニューより「ネットワーク設定」をクリックして下さい。

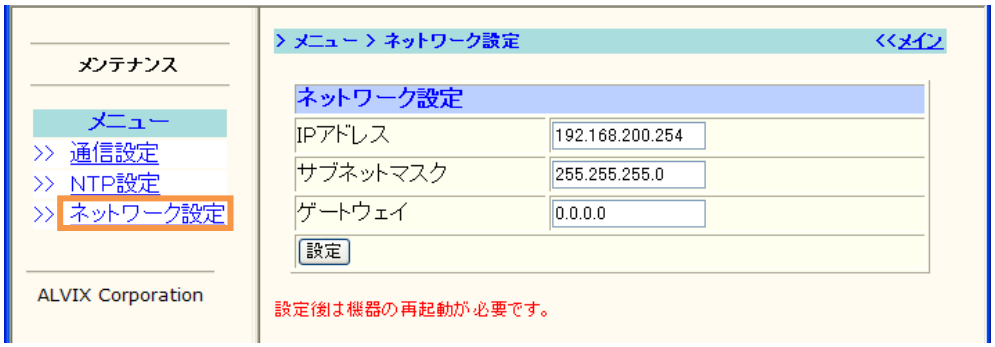
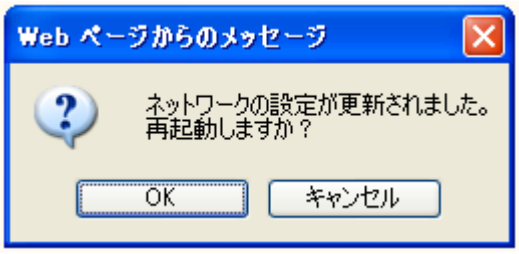


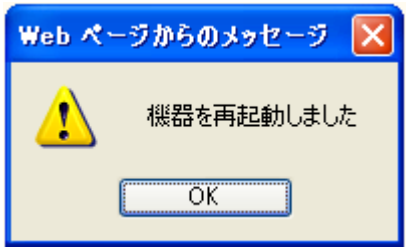
図 5-4-1　ネットワーク設定

（２） 変更したい IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力します。

（３） 設定 をクリックしてください。確認メッセージが表示されます。



（４） OK をクリックして、機器を再起動してください。
確認メッセージが表示されます。



６．ＩＰアドレスのデフォルト起動

◇機器のＩＰアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイをデフォルト状態で起動することができます。

※デフォルトのＩＰアドレスは「192.168.200.254」、サブネットマスクは「255.255.255.0」、ゲートウェイは「0.0.0.0」となります。

（１） 本機電源を切ります。

（２） ＩＰアドレスリセットボタンを押しながら、電源を投入してください。
ＩＰアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイがデフォルト状態で起動されます。

※ＩＰアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイは一時的にデフォルト状態で起動しているだけです。電源 ON/OFF で元のＩＰアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイに戻ります。

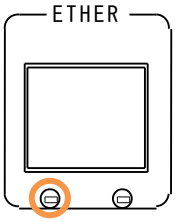


図 6-1　ＩＰアドレスの初期化

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。
なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

ＴＥＬ
担　当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社
〒959―0214
新潟県燕市吉田法花堂１９７４－１
ＴＥＬ：０２５６－９３－５０３５
ＦＡＸ：０２５６－９３－５０３８